

## 当院でSAS（睡眠時無呼吸症候群）の 検査・治療を行っています

寝ているときに大きないびきをかいたり、息が止まっていると言われた  
ことはありませんか？

もしそうなら、SAS(睡眠時無呼吸症候群)の疑いがあります。



あなたのいびきは  
睡眠時無呼吸症候群？

### SAS(睡眠時無呼吸症候群)とは・・・

寝ている間に何度も呼吸が止まったり(無呼吸)、気道の空気の流れが悪くなったりする(低呼吸)病気です。その結果、眠っているつもりでも体にとっては十分な睡眠がとれておらず、起床時の頭痛が生じたり、日中の居眠りが多くなったりします。気道の空気の流れが悪くなることで生じる『いびき』も、SASによく見られる特徴の一つです。

SASは放っておくと、心不全や糖尿病の原因につながる病気だと言われています。



## 当院での検査の流れ

### ① 受診

まずは外来にて、睡眠時のいびきや息が止まっていることなどをご相談ください。

### ② 簡易検査

検査機器を持ち帰って頂きご自宅で装着 1晩検査を実施



SASである可能性が高いと判断された場合  
精密な検査を実施します

### ③ 終夜睡眠ポリグラフィー(PSG)検査

一泊二日の入院検査です

体にさまざまなセンサーをつけて、眠っている間の睡眠と呼吸状態を調べます。  
痛みを伴う検査ではありません。

<u>19:00~19:30</u>	出来るだけ19:00までにご来院ください 取り付けが始まるまでに寝る準備を整えておいてください
<u>19:30~21:00</u>	検査機器の取り付けを開始します 検査技師がセンサーの取り付けに伺います
<u>21:00~</u>	翌朝までぐっすりお休みください 何かありましたらナースコールを押してください
<u>~ 7:00</u>	起床 検査終了 検査機器の取り外しに伺います

### ④ 結果説明

検査結果の説明をいたします。

SASと診断された場合は、治療についても当院にて行っております。

ご質問等がございましたら、お気軽にご相談ください

